

施設指定管理者モニタリングチェックシート

施設名	豊明市ひまわり児童館
指定管理者名	株式会社ポピンズエデュケア
指定期間	令和2年 4月 1日 ~ 令和7年 3月 31日
所管課	子育て支援課

区分	項目	令和5年度 前半期(4~9月期)				令和5年度 後半期(10~3月期)				
		指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	
① 業 務 の 履 行 確 認	【施設全般の管理運営に関する業務】									
	条例施行規則に基づいた閉館日・時間を遵守しているか	A		A		A		A		
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A		A		A		
	人員体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A		A		A		
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A		A		A		
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A		A		A		A		
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A	5/16愛知県監査で施設運営に対する指導なし	A		A		A		
	【利用者に関する業務】									
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A	一般利用総数は昨年比1.4倍となっている	A		A	利用者数昨年比133%	A		
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か									
	【保守点検並びに清掃業務等】									
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A	6/24 遊具点検 9/26 消防点検	A		A	AM・PMの安全チェックリストを毎日記入 10/28.2/17 遊具点検実施 3/6 消防設備点検(3/21誘導灯LED交換)	A		
	定期的に清掃、除草、剪定等が行われているか	A	9/16 カーペット洗浄	A		A	2/14 剪定作業 衛生チェックリストに基づき清掃	A		
	異常、不具合等が発見した場合、速やかに市に報告しているか	A		A		A		A		
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A	危険箇所の注意掲示と声掛けを行っている	A		A	新1年生に危険箇所探しを実施	A		
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A		A		A	・11/2 エアコン室外機修理 ・ささくれた箇所はやすりで削る ・床の穴は綿を埋めて補充	A		
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A	5/8 入口床タイル修繕 7/21 ウォータークーラー修理	A		A	ファイルにて保存	A		
	備品は適切に管理しているか	A		A		A	市の備品台帳で管理	A		
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A		A	欲しいものリストを作成し、足りないものを話し合って補充	A		
	【事業の実施に関する業務】									
	指定事業は適切に実施されたか	A		A		A		A		
	自主事業は適切に実施されたか	A	7/25 環境講座「わたしたちのくらしをささげる電気～電気を届ける仕事～」開催	A		A	後期「卓球をしよう」土曜日(月2回程度)実施(小学生116名 中学生2名参加)	A		
	【個人情報の取り扱い】									
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A		A		A		A		
	【①に係る指定管理者の自己評価】		この半年間の一般利用者総数は前年の1.4倍、5年前の1.6倍となった。前年比で小中学生が1.7倍となり、一斉下校の日や学校休業日が賑やかになった。幼児親子は昨年減少した2歳児が増えて1.2倍となり、たくさん交流が見られた。育児休暇中の父親の利用が数件あり、親しみを持って接し、利用しやすい配慮をした。保護者が職場復帰のため保育園に途中入園する傾向が続いており、各種相談・情報交換の場となっている。				令和4年度後期と令和5年度後期の利用者数を比較すると、全ての月で令和5年度の利用者数が増えている。令和4年度後期の利用者総数は4,676人、令和5年度後期の利用者総数は5,841人で、昨年比約125%となり、利用者数が順調に伸びている。幼児親子の利用も2歳児を中心に午前も午後も利用者数が多かった。児童クラブ併設の児童館に比べて小学生の利用者が少ない分、ゆったりと利用できることが幼児親子の利用者増につながっていると考えられる。			
	【①に係る施設所管課の評価】		小学生対象の環境講座は、電気がどんなことに使われているか、電気を届けるために電力会社がどのような仕事をしているか、職員から直接話を聞いたり、実際発電機を回して電気を発生させるなど電気について様々なことを学ぶ機会を創出した。				区分評価		A	
							区分評価		A	

区分	項目	令和5年度 前半期(4~9月期)				令和5年度 後半期(10~3月期)						
		指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考			
② サービスの質の評価	【施設の運営状況に関する事項】											
	窓口対応は適切に行われているか	A		A		A	相談件数は9件	A				
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A	要望に耳を傾け、素早い対応を心掛けている	A		A	3月実施済み	A				
	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A		A		A	UR住民の苦情の件から、館庭遊びの可能時間を設定した	S	苦情に対して、丁寧に対応し、すぐに改善策を子どもたちと考え実践した			
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		A		A	後期は骨折などの大きな怪我はなし。UR住民宅に石が当たった件もすぐ報告を行った	A				
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A	清潔感と感染症対策を重要視して行っている	A		A	衛生チェックリストに基づき清掃を実施	A				
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A		A		A				
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A	普段利用の少ない児童の来館を促し、満足度が高かった	S	行事やイベントの工夫により、利用者増に寄与している	A	高学年を中心に、特に「卓球をしよう」の日に集中して来館があった	S	行事やイベントの工夫により、利用者増に寄与している			
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】											
	各職員がテーマをもって改善活動を実施しているか	A	SDGs、季節感がある体験、新しい体験をテーマに各々が企画・提供している	A		A	子どもたちの意見を取り入れた行事が増えつつある	A				
	乳幼児・児童ひとりひとりの年齢や発達状況に柔軟に対応しているか	A	自主性を重視し、それぞれが楽しめるように対応している	A		A		A				
	掲示物・展示物に創意工夫がなされているか	A	季節の壁面を児童と共に制作	A		A	児童と共同製作をしたり、幼児工作を展示したりしている	A				
	保育の質を高めるためのミーティングが設定されているか	A		A		A	事故怪我等防止のためのミーティングを毎月実施	A				
【②に係る指定管理者の自己評価】	・安全に関する要望は特に素早く対応した。運動遊び前の準備体操を徹底して、今期は大きな怪我もなく過ごすことができた。 ・今年度はSDGsや新しい体験をキーワードに小学生向けの企画をしており、自由度を高めた制作等を展開している。個々の興味や力に合わせて無理なく参加できるように進めている。7月にはでんきの科学館から講師を招くと、普段児童館を利用しない児童の参加があり、高学年がいつになく活発に意見を述べる機会となった。1年生も難易度の高い内容に最後まで集中して参加する姿が素晴らしかった。 ・毎月の幼児工作は相変わらず参加者が多いので、継続していきたい。				・相談件数も後期は9件あり、利用者との信頼関係ができ、職員も耳を傾けた対応を心掛けた。また、URの一件により、どのような時間なら館庭遊びができるか等、子どもたちの視点と住民の要望の妥協点を探しながら運営を行った。 ・自主事業に関しては、「今日は卓球があるの？」等、高学年を中心に行事を楽しみにしている姿が見られ、お子さまのニーズとマッチした自主事業を行うことができた。							
【②に係る施設所管課の評価】	・行事やイベントの工夫により、幼児親子・小学生ともに昨年度比で利用が増えている。 ・児童クラブが併設されていない児童館として、一般来館児童、幼児親子それぞれにとって利用しやすく、様々な体験の場となり、楽しい場となっていることがうかがえる。				区分評価	A	・UR栄団地内の児童館であり、入居者からの苦情にも丁寧に対応いただいている。 ・幼児対象の制作だけではなく、保護者向けのクラフト等を取り入れたプログラムにしたことで、保護者の参加意欲が高まり、1年間安定した参加人数を維持することができた。				区分評価	A
③ サービス提供の安定性の確認	事業収支は黒字になっているか	A		A		A		A				
	必要な帳簿は備えられているか	A		A		A		A				
	経理処理は適正に行われているか	A		A		A		A				
	収入増加のための取組がなされているか											
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A		A		A		A				
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A		A		A				
	【③に係る指定管理者の自己評価】	・安定的に運営ができています。				・おおむね安定的に運営ができています。						
【③に係る施設所管課の評価】	・事業運営に関して、健全で安定した運営が行なわれている。				区分評価	A	・事業運営に関して、健全で安定した運営が行なわれている。				区分評価	A

【項目評価】

- S（優良）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A（良好）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B（課題あり）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善）： 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

【区分評価】

- S（優良）： 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良好）： 項目評価が全てA以上。
- B（課題あり）： 項目評価にBがある。
- C（要改善）： 項目評価にCがある。